

キラリと光る レ・コードなまち

○団体・サークル紹介○

今月号は、ツリークライミング・チーム「熊の杜(ひのもり)」を紹介します。

【プロフィール】

ツリークライミング・チーム「熊の杜(ひのもり)」は、北海道における様々な野外活動のなかで、ツリークライミングに新たな可能性を見出すこと、自然に親しむこと、また、北海道の豊かな自然の中で、子ども達が森や樹木に触れ自然と親しむことを目的として活動しています。

ツリークライミングは、ロープを使って行う木登りで、愛知県に本部を置く「ツリークライミングジャパン」により全国に普及しつつあるアウトドアスポーツです。

「熊の杜」は、平成21年4月1日に発足し、ツリークライミングの普及、子ども達の体力向上、スポーツ振興に貢献されたことが評価され、平成23年に新冠町教育奨励賞、平成24年には日高管内教育実践表彰を受賞しています。

現在会員は5名おり、通年で活動しています。

主な活動として、子ども達にツリークライミングの楽しさを伝えるために「ツリークライミング体験会」を開催しています。

年に1度森林公園で体験会を開催し、町内の子ども達を中心に楽しんでもらっており、その他にも、札幌市の小学校から依頼で、授業の一環としてツリークライミングを体験するお手伝い等も行っていきます。

また、ツリークライミングの他にも、植樹や森林保全活動等を行っています。



【募集内容】

ツリークライミングは、子ども達にとっても人気があり、楽しく体験会等を行っています。

「熊の杜」は子ども達のために、ボランティア活動を続けており、ツリークライミングを広めようと努めています。

指導をする際には資格を要しますが、まずはツリークライミングを体験し、ツリークライミングの楽しさ、魅力を感じてみませんか？

子どもから大人まで幅広い年齢層で楽しめるスポーツです。

会員は随時募集しておりますので、詳しくは「熊の杜」事務局(新冠町民センター内0146・47・2922)にお問い合わせください。

小竹町長の動静 & まちのできごと

7月 ●は町長出席

- 1日、認定こども園ド・レ・ミ運動会、第14回ふれあい家族交流会
- 3日、日高地域づくり連携会議(浦河町)
- 4日、津波避難計画説明会
- 8日、バットの森づくり植樹祭
- 11日、庁内会議
- 14日、氷川神社祭(～15日)
- 17日、農林水産省競馬監督課との意見交換会(新ひだか町)
- 18日、日高地域政策懇談会
- 19日、市町村長交流セミナー(札幌市)
- 20日、トド・アザラシ等海獣被害対策推進に関する懇談会(札幌市)
- 22日、静内駐屯地創設48周年・第7高射特科連隊31周年記念行事・祝賀会、鳩山由紀夫国政報告会(新ひだか町)
- 26日、反核平和の火リレー新冠集会
- 30日、育成公社坂路馬場落成式、育成公社取締役会、日高中部消防組合臨時会(新ひだか町)
- 31日、国保連合会第2回通常総会(札幌市)

人のうごき

(平成24年7月末現在)

人口	5,760人	(前月比 ± 0人)
男	2,788人	(前月比 + 2人)
女	2,972人	(前月比 - 2人)
世帯	2,654世帯	(前月比 - 2世帯)
外国人登録者	52人	